

<予約採用候補者> 進学届の提出（入力）について

1. 書類の提出（下記の書類を提出してください）

記

(1) 提出書類 ①～②は全員提出。③は該当者のみ。

①採用候補者決定通知の表紙「進学先提出用」（裏面は以下の点に注意し、必要事項を記入すること。）

- ・学籍番号は空欄でも可。ただし、提出時にわかる場合は記入。
- ・住所は令和3年4月現在の現住所を記入。
- ・電話番号欄は、本人と連絡が取れない場合に保護者に連絡するので、保護者1名（氏名・続柄）の連絡先を記入。また、携帯番号欄は、本人の連絡がとれる連絡先を記入。

②学生本人名義の振込口座の通帳のコピー（奨学金を振り込む口座の銀行名（番号）、支店名（番号）、口座番号、名義が確認できる部分のコピー）

※労働金庫から「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」を受けている場合は、必ず、労働金庫の学生本人名義の口座を使用すること。※長期間使用していない休眠口座には振込みできません。

③本人名義のアパート・マンション等の賃貸借契約書のコピー（裏面の提出の際の注意点を参照）

※自宅外通学者は自宅外の要件を満たす必要があります。給付奨学生採用候補者のしおりP8のア～オのいずれかに該当する場合は③を提出してください。

※令和3年5月以降に転居し、自宅外通学になる予定の方は、一旦自宅通学者として申請して下さい。転居後に金額変更手続きを行います。

※学寮生は、③及び入寮許可書の提出は不要です。①・②を提出する際に、学寮生である事を担当者に申し出て下さい。

2. 受付日程

場所： 共通教育棟教室

2021年4月1日（木）		
時間	教室	対象学部
8:45～11:45	1号館118教室	教育・理学
13:10～16:45	1号館118教室	国創・農学

2021年4月2日（金）		
時間	教室	対象学部
8:45～11:45	1号館118教室	人文・医学
13:10～16:45	1号館118教室	工学

2021年4月5日（月）		
時間	教室	対象学部
8:45～11:45	1号館118教室	工学
13:10～16:45	1号館118教室	人文・医学

2021年4月7日（水）		
時間	教室	対象学部
8:45～11:45	1号館118教室	国創・農学
13:10～16:45	1号館118教室	教育・理学

※各学部・研究科毎に受付日時が決まっております。なるべく指定された日時に受付をお願いします。都合が悪い場合は、受付期間内の日時に必ず手続きを行ってください。

※上記日程で受付を行いますが、書類に不備がなければ、入力に必要なIDとパスワードを配布します。以下のインターネット入力期限までに入力しなければ、奨学金の振込も遅れます。

3. インターネット入力（進学届）

入力期限によって、初回振込が異なります。4月に振込希望の場合は、上記日程の受付期間内に手続きを行い、4月7日（水）までにインターネット入力を行ってください。

入力期限：第1回目：令和3年4月 1日（木）～令和3年4月 7日（水）（奨学金の初回振込が4/21）
 第2回目：令和3年4月 8日（木）～令和3年4月22日（木）（奨学金の初回振込が5/14）
 第3回目：令和3年4月23日（金）～令和3年5月23日（日）（奨学金の初回振込が6/11）

<奨学金担当> 学生支援課奨学係 TEL:098-895-8136 E-mail:gksygsn@acs.u-ryukyu.ac.jp

4. 授業料減免について

授業料減免については、大学に授業料減免の申請を行う必要がありますので、以下を参照し、必ず申請書を提出してください。

提出期間：令和3年4月1日（木）～令和3年4月7日（水）※期限厳守

提出場所：進学届受付会場（共通教育棟1号館118教室）

提出書類：「大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書」

<授業料免除担当> 学生支援課学生援護係 TEL:098-895-8135 E-mail:gkgsien@acs.u-ryukyu.ac.jp

給付奨学金「自宅外通学証明書類」提出の際の注意点

自宅外通学は・家賃が発生していること・生計維持者と別居していることが基本要件です。

自宅外通学証明書類については、以下の点に留意してご準備ください。

1. 奨学生名義で賃貸借契約を行っている場合…

賃貸借契約書写（契約日、入居日、契約期間等いつから家賃が発生しているか明記されているもの）

2. 奨学生以外の名義で賃貸借契約を行っている場合…

入居者欄に奨学生本人氏名が書いてある場合は入居者欄に奨学生本人氏名が記載された賃貸借契約書写

入居者欄がなく契約書に奨学生本人氏名が書いていない場合、又は同居者欄に奨学生本人氏名が書いてある

場合は賃貸借契約書写+居住証明書等（両方必要）

提出書類	注意点	詳細
賃貸借契約書	自宅外通学を開始する月が契約期間・入居期間に含まれること ※入居日の記載がない場合は、賃貸借契約書に追記してもらうか若しくは4月分の家賃の領収書が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から自宅外通学の場合は、5月以降の契約日・入居日であってはなりません。 ・4月から自宅外通学で3月以前に契約期間が切れている場合は、更新契約書や居住証明書、4月の水道光熱費領収書（奨学生本人名義）写等補足資料で、契約期間終了後も引き続き住んでいることの証明が必要です。
	生計維持者と同居していないことが明らかであること	<ul style="list-style-type: none"> ・生計維持者の名義で賃貸借契約を結んでいる場合、「入居者欄」に奨学生本人のみの記名がある場合は問題ありませんが、「同居者欄」に奨学生本人の名前がある場合は、奨学生本人のみが居住しているということが明記された居住証明書等、補足書類が必要です。
居住証明書	居住者、入居開始月、家賃の発生と発行者、発行日が明記してあること	<ul style="list-style-type: none"> ・住民票、免許証写、在留カード写は居住証明書の代わりにご提出いただくことはできません。 ・居住証明書は賃貸借契約書の補足書類となりますが、賃貸借契約書の代替書類とはなりません。必ず賃貸借契約書に添えてご提出ください。

3. 親せきの家に間借りして、家主である親せきに家賃を支払っている場合

提出書類	注意点	詳細
賃貸借契約書	個人で賃貸借契約書を作成する場合はつぎの項目を明記すること	<ul style="list-style-type: none"> ・家賃を支払っている物件の住所 ・奨学生氏名 ・入居日、入居期間 ・月々の家賃の金額 ・家主と本人の署名・印鑑 ・契約日
領収書	家主と奨学生とで契約を結べない事情のある場合に限り、領収書を提出すること	<ul style="list-style-type: none"> ・家賃が発生している証明書としては、家主と奨学生とで賃貸借契約を結んでいただくことが最善となります。 ・契約を結べない事情のある場合に、自宅外通学を開始する月の領収書を提出してください。 ・個人で領収書を作成する場合つぎの項目を明記してください。 家賃を領収したこと（金額を明記）、奨学生氏名、何月分の家賃の領収書なのか（自宅外通学開始月の家賃）、家主の名前、印鑑、発行した日付
	自宅外通学を開始する月から家賃が発生していること	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から自宅外通学の場合は、4月分の家賃の領収書を提出してください。（5月以降のものでは4月から家賃が発生していることを証明できません。）

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

年 月 日

琉球大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

併せて、授業料等減免申請についての決定がなされるまでの間、2021年度（令和3年度）入学料及び前期授業料の徴収猶予を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する大学から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、琉球大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が琉球大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 入学	
	氏名				
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)			
	現住所	〒 都道府県 市区町村			
	所属学部・学科等		学籍番号		
	学年	昼間・夜間・通信の別	<input type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	年 月 ~ 年 月 / 月	
	過去に本制度の入学料等減免を受けたことがありますか。	ある ・ ない			
	機構の給付型奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号(採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】				
<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号(給付奨学生となっていれば奨学生番号)】					

申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。
なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
- ハ 「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。